

小学生将棋大会 In 江戸東京博物館 2016

対局規定

1. 先手・後手の決め方は振り駒で決めましょう。どちらかが「歩」を原則5または3枚ふり『歩』(表)がたくさん出たらふった人の先手で、『と金』がたくさん出たら相手の先手になります。
 2. 「待った」をしてはいけません。手をはなしたら変更はできません。まわりの人は助言をしてはいけません。退場してもらうこともあります。
 3. ”二歩”やその他の反則があった時はその場で負になります。ただし投了後に気がついた時は勝負通りです。
 4. 千日手は先手・後手を交代して指し直します。(時計はそのまま)
 5. 持将棋は持ち点で1点でも多い方が勝ちとなります。
 6. 予選は3局。その後はトーナメント戦になります。(全勝者がトーナメントに進む)
 7. 有段者は対局時計を使用します。(持ち時間15分) その他は対局時計は使いませんが、特に長い対局は途中より10秒将棋になります。
 8. 終わったところは勝った人と負けた人の二人で報告にきてください。そのほか問題がおこった時はその場で手を挙げて係員の指示にしたがってください。(大会は審判の判定が最優先になります。)(将棋連盟の規定に準じます。)各クラスとも優勝者には、優勝カップ・賞状・賞品、準優勝者と第三位者には、賞状と賞品があります。予選1回戦は今向き合っている人と指します。
- ・おしくも予選通過できなかった選手は、午後から自由対局や、棋士等による指導対局が受けられます。
- ・参加認定証、段位認定証、参加賞、アンケートも実施します。